



元氣とタイムリーな情報を提供する

五十嵐レポート

発行:「町コン」五十嵐 勉

2025年09月22日 第1235「週刊五十嵐レポート」

店長年収最大2000万円

9月18日付日経新聞、「店長年収最大2000万円」という記事。

トリドールHDはうどん店「丸亀製麺」の店長の年収を最大で2000万円にする人事制度を導入すると発表。現在の最大520万円から大幅に引き上げる。人材不足が強まる中、業種を超えて優秀な人材を獲得できる環境を整える。

競合他社も従業員の処遇改善に力を入れる。すかいらーくHDはファミリーレストラン「ガスト」等の店長の年収を最大1000万円超とする人事制度を導入。

人材サービスのマイナビによると、転職サイトの求人モデル年収は「外資系金融」が最高の1626万円。「フードビジネス」は482万円にとどまり、異業種に人材が流出するリスクが高まっている。

トリドール(以下トリ)、すかいらーく(以下すか)の有価証券報告書より分析。
従業員数 トリ23,382人(内正社員7,830 正社員比率33%)すか46,780人(内正社員6,150 正社員比率13%)。1人当たりの粗利益、トリ8,722千円、すか5,776千円。1人当たりの人件費、トリ3,717千円、すか2,795千円。1人当たり経費トリ8,350千円、すか5,302千円。1人当たりの営業利益トリ370千円、すか516千円。正社員比率が高い「トリ」は1人当たりの粗利益(付加価値)が高く、1人当たりの人件費も高いが、1人当たり営業利益は「すか」より低い。

以前、ファーストリテイリングのユニクロ店長の年収が最大3000万円という記事があったが、今では例外で、500～900万円が一般的。1000万円超はスーパー店長と言われている。ファーストリテイリングの1人当たりの粗利益14,839千円、1人当たり人件費3,890千円(正社員比率53%)、1人当たりの経費10,548千円、1人当たりの営業利益4,448千円。ファーストリテイリングは1人当たりの粗利益が高い分、店長クラスに資金の配分が可能。

トリドールは、現在主流である省人化・機械化とは真逆の人の手による手作り打ちたてにこだわり続け、人の温かみを感じる接客を心掛けている。それが1人当たりの粗利益や経費に反映されている。新聞では3年後2000万円店長が10人誕生する想定。840店舗のうち10人。約100人に1人。特別な人、例外。これぐらいアドバルーンを上げないと人材が来ないのだろう。

ちょっと
気になる出来事

9月16日付日経新聞夕刊、「100歳以上、最多9万9763人」という記事。

厚生労働省は全国の100歳以上の高齢者が9万9763人になったと発表。過去最多で55年連続増加、昨年比4644人増。全体のうち女性が約88%の8万7784人で、男性は1万1979人。

人口10万人当たりの100歳以上の高齢者数80.58人。都道府県別で、1位は島根県168.69人、2位高知県157.16人、3位鳥取県144.63人、4位鹿児島県136.49人、5位長野県133.92人、6位熊本県132.82人、7位山口県125.37人、8位長崎県125.16人、9位愛媛県122.49人、10位大分県121.94人。

ちなみにワーストの47位は、埼玉県48.50人、46位愛知県53.00人、45位大阪府55.44人、44位千葉県57.27人、43位東京都57.48人、42位神奈川県58.38人。

人口10万人当たり100歳以上が多い所は、九州、四国、山陰地方、一方少ない所は、3大都市、首都圏、愛知県、大阪府。

長生きしたければ、西日本へ、そして大都市ではない地域。



一口メモ
知識

人に仕えるということ

弟子の子路(しろ)が衛(えい)の国に仕えることになった時、
「君主に仕えるにはどうしたらよいでしょうか」と訊きに來たので、

「君主を欺(あざむ)かないようにすることだ。だが、
イザという時には逆らっても忠告することだよ」と教えてやったよ。

「高校生が感動した『論語』」(祥伝社新書/佐久協)より

●「戦略社長塾東京」小岩校 毎週日曜日・水曜日 午前10時～12時

●「戦略社長塾東京」銀座校、武蔵村山校、豊岡校 開講中。

㈱五十嵐コンサルティングオフィス 〒133-0051東京都江戸川区北小岩6-21-5

TEL03-3659-7703 Fax03-3659-7077 info@igarashireport.com

